

教育研究研修センターだより

通巻 No. 301

令和8年1月7日（水）発行



令和6・7年度 教育課題別研究

「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」のために ICT を効果的に活用した授業づくり

岡山市教育研究研修センターでは、「教育課題別研究」として、岡山市立小・中学校の研究協力校と連携して、2年間に渡って継続的・実践的な研究に取り組んでいます。

令和6・7年度は、「授業におけるICT活用」と「子どもの多様化に対する指導の在り方」に教育課題があると捉え、授業づくりの視点を「先生」から「学習者」へうつし、児童生徒が「自ら学ぶ」授業への転換を目指し、妹尾中学校区（妹尾小学校、箕島小学校、妹尾中学校）の3校とともに研究を進めているところです。

まず、授業づくりを行う中で、端末活用が目的化することにならないよう、研究内容（図1）と研究後に目指す姿（図2）を以下のように設定しました。また、「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥らないように、単元の中で、適切に一斉の場面を設けるなど、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行っています。



図1 研究内容

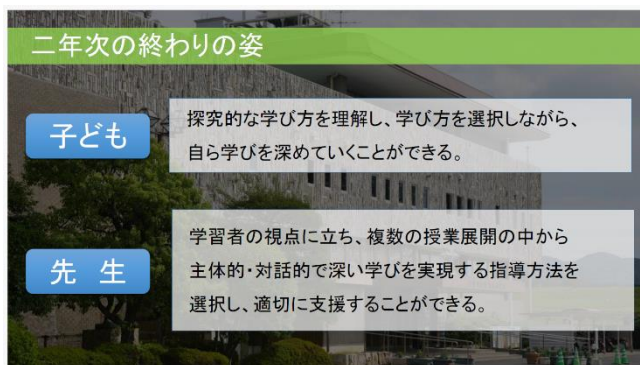


図2 研究後に目指す姿

さらに、児童生徒が自ら学ぶ授業づくりの仕掛けとして、

- ① 探究的な学習（課題の設定→情報の収集→整理・分析→まとめ・表現）を身に付けること
- ② 学び方（課題、手段、形態、過程）を選択できるようにすること
- ③ 考えるための技法（例：順序付ける、比較する、分類する、抽象化する）を明示化すること
- ④ 授業スタイル（図3）を効果的に組み合わせること

を大切にしてきました。

次頁で、2学期に行った全市公開授業の実践を紹介します。



図3 授業スタイル

妹尾小学校 第3学年社会科「安全パトロール110」

本時のめあて： 警察の人の交通事故に対する仕事を整理・分析しよう。

使用したアプリ等： オクリンクプラス、スプレッドシート、NotebookLM



事故や犯罪から私たちの暮らしを守るために、警察はどのような働きをしているのか、本物の警察官に取材しました。本時では、導入時に、児童の振り返りを基に『NotebookLM』で作成した動画を使用し、本時のめあてを把握しました。取材で聞き取った警察官の仕事を分類するために、一緒に学ぶ相手、および使いたいツール(オクリンクプラスや付箋紙など)を選択して、学びを深めることができました。その後、新しい資料を提示することで、子供たちに新たな問いが生まれ、主体的に課題を解決しようとする姿が見られました。

箕島小学校 第4学年理科「とじこめた空気と水」

本時のめあて： 実験の結果を整理し、とじこめた空気にはどのような性質があるのかを考えよう。

使用したアプリ等： オクリンクプラス、スプレッドシート



児童の体験を基に設定した学習問題に対して、一人一人がとじこめた空気の性質を予想し、実験方法や道具を選択して、自分の立てた仮説を確かめました。本時では、その実験結果を『動画』で共有することで、共通点を見出し、とじこめた空気の性質を一般化しました。また、とじこめた空気の性質が、他のグループの実験方法でも見られるものなのかを確かめるため、別の実験方法でも試行することで、人や時間を変えて複数回行って、同一の実験条件下では、同一の結果が得られること(再現性)を実証できました。

妹尾中学校 第2学年社会科(地理的分野)第3章「日本の諸地域」2節「中国・四国地方」

本時のめあて： 過疎化や高齢化が進む中で、交通網が整備されたことにより、地域にどのような変化が生じてきたのだろうか。

使用したアプリ等： オクリンクプラス、スプレッドシート



中国・四国地方の自然環境、産業、人々の生活について学習する中で、持続可能な営みには「交通網・通信網の発達」が密接に関わっていることに気付くことができるよう、本時ではオクリンクプラスの『選択肢集計機能』を使い、地域おこしの事例を分析しました。自分が選択した地域おこしが、何を利用して観光業に発展させているのかを分析する過程において、何の資料を参照するか、誰の分析を参照するかを自分で選択し、中国・四国地方の特徴を多面的・多角的に捉えることができました。



3学期も引き続き「実践研究」に取り組んでいます。実践事例は、随時、研究成果物紹介ページ「すぽっと」内の「授業実践事例集」に掲載しています。

詳細はこちら➡

